

ウクライナ情勢や原油価格高騰などの影響 に伴う公衆浴場への緊急支援について

1 現状

昨今のウクライナ情勢や原油価格の高騰の影響に伴い、電気料金及びガス料金が著しく上昇しており、区内公衆浴場における前年の支払い額と比較し大きな乖離が生じ、既に浴場経営に支障を来している状況です。

区は、区内の民間公衆浴場に対しては、「港区公衆浴場営業経費補助金交付要綱」に基づき、電気料金・ガス料金ともに一部費用助成を行っていますが、現在の状況に対応できていません。この状況は今後もしばらく続くことが想定され、安定した浴場経営を確実に支えるため、現下の価格高騰に対応した支援を早急に行う必要があります。

2 各公衆浴場への支援策（予定）

上記の現状を踏まえ、公衆浴場の転廃業を防止するため、既存の助成に追加で次のとおり助成することを予定しています。

（1）助成額

令和3年を基準年とし、増額相当分（上限を設定）を助成します。

（2）助成対象期間

令和4年1月1日～令和5年3月31日

3 スケジュール（予定）

令和4年5月下旬 申請受付開始